

2026年1月20日

## 防水材料のアスベスト類の含有について

日新工業株式会社

平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

現場採取材料中に含まれるアスベスト類についての現状についてご報告致します。

過去に弊社において、アスベストを使用した製品及び仕様に関しましては、以下の表にある通りでございます。

### ☆ 製造・販売していた弊社アスベスト含有建材

| 製品名                    | 製造開始年 | 製造中止年<br>(アスベスト使用中止) | 用 途             |
|------------------------|-------|----------------------|-----------------|
| アスベストフェルト              | 1943年 | 1986年                | 勾配屋根用下葺き材       |
| アスベストウエルド              | 1943年 | 1986年                | 陸屋根用中貼りルーフィング   |
| ビニエスタイル                | 1956年 | 1979年                | 塩ビタイルの充填材       |
| アスファルトルーフコーチ<br>ング     | 1959年 | 1989年                | 防水工事用シール材       |
| N S パテ #500            | 1965年 | 2001年                | N S 防水の補修材      |
| バンコーク                  | 1965年 | 2001年                | 板金用のコーティング材     |
| シングルセメント               | 1971年 | 1989年                | アスファルトシングルの接着材  |
| マルエスボード                | 1972年 | 1980年                | 断熱材（硬質ウレタンフォーム） |
| カスタムコーティング             | 1974年 | 1989年                | 防水工事用シール材       |
| パロン                    | 1975年 | 1985年                | ハイパロンシートのバッキング材 |
| エスキップ                  | 1977年 | 1986年                | 陸屋根用露出ルーフィング    |
| I C ブロック               | 1982年 | 2001年                | 防水保護用ブロック材      |
| ベストロンセメント              | 1983年 | 1989年                | 不燃シングルの接着剤      |
| マルエスアスロックコーピ<br>ング(B型) | 1986年 | 1995年                | 天端用笠木           |
| PD パネル 12              | 1986年 | 2004年                | 防水立上り乾式保護パネル    |

※いずれもクリソタイル（白石綿）として含有

上記製品について、アスベスト含有建築材料の分類としては、

「(石綿含有成形板等) レベル3」に分類されます。

上記以外のルーフィング類でも微量のアスベストが検出される場合があります。この場合に検出されるのは、クリソタイル・トレモライト・アクチノライトとなります。これらは天然鉱物（粉状のタルク、セピオライト、バーミキュライト及び天然ブルーサイト）中に不純物として含まれておりました。

1989年（平成元年）に製造中止したアスベスト纖維含有の接着剤「アスファルトルーフコーティング」「カスタムコーティング」「シングルセメント」「ベストロンセメント」はアスベスト纖維に代えセピオライトを使用していました。但し、代替として使用していたセピオライトにはトレモライトが一部含まれていたことを確認しております。

2006年（平成18年）には、トレモライト、アクチノライト、アンソフィライトの3種類が新たに規制対象となっております。従って、過去の一定期間に弊社が製造・販売したルーフィング材及び副資材などから、微量のアスベストが検出されることがあります。これは、原料の天然鉱物中に不純物として含有される微量のクリソタイル・アクチノライトまたはトレモライトであると考えられます。よって、施工年月日、防水工法・仕様に限らずアスベスト含有率を分析調査されることを推奨致します。

なお、アスベスト含有率を分析調査する場合は、建材製品中の石綿含有に係る分析方法を定めた日本産業規格のうちJISA1481-1及び4を採用するようご留意下さい。（JISA1481-2、-3及び-5は天然鉱物を含む建材は対象外となります。）

#### ※ 解体工事及び廃棄処分について

アスベストを含む製品の撤去作業等を行う場合は、労働安全衛生法、大気汚染防止法、石綿障害予防規則、その他条例等に従い、廃棄処分の場合には、廃棄物処理法、その他条例等に従い実施してくださいます様、宜しくお願い致します。

以上